

-----  
【上海レポート20220413】

大阪産業局上海代表処/大阪府上海事務所 所長 南浦秀史  
-----

### 【上海市における封鎖状況5】

今回の上海市一斉封鎖は、新型コロナウイルス感染症の発生度合により、市内各地域を3つの区分に分けて管理することが示されています。「封控区」、「管控区」、「防範区」というものです。

「封控区」は7日以内に陽性感染者が報告された団地で、7日間の封鎖管理+7日間の在宅健康観察が実施されます。7日間の封鎖管理期間中は、団地は封鎖され、住居から出られません。

「管控区」は、7日以内に陽性感染者が報告されていない団地で、7日間の在宅健康観察が実施され、団地の外に出られず、人の集まりは厳格に禁止されます。原則として自宅に留まり、厳格な個人防護を前提に、団地内の指定された場所で、無接触方式で配送物資を受け取る事ができます。

「防範区」は、14日以内に陽性感染者が報告されていない団地で、社会的な管理が強化され、人の集まる規模は厳格に制限されるものの所在地の街道内で適切に活動することが認められています。

4月11日夜に、4月9日~10日にかけて全市一斉に実施されたPCR検査の結果にもとづき、市内各区の「防範区」となる団地が発表されました。私の団地は「防範区」で、12日より、必要があれば守衛のところで登録をして外出できるようになりました。しかし、スーパーや商店、コンビニなどはまったく営業していませんし、たまたま、私の職場は、同じ街道にあるので出勤できるかなと思ったのですが、入居しているビルの再開も未定とのことでした。

「封控区」・「管控区」は日々変わるので、どの団地が何に属するのかは公表されていません。しかし、市の公式ホームページで自分の団地名を入れると、いつ解除予定かがわかるサイトができています。上海事務所には私のほかに3名の職員がいますが、今後団地内で新たに陽性者が出ないかぎり、それぞれ19日、22日、23日に解除予定となっており、これを見る限り、当面いまの状況は変わらないのかなと思います。

過去の「上海レポート」、「中国(上海)ビジネスサポート」  
[https://www.obda.or.jp/jigyo/ibo/overseas\\_shanghai.html](https://www.obda.or.jp/jigyo/ibo/overseas_shanghai.html)

発行・問合せ：(公財)大阪産業局上海代表処(大阪府上海事務所)  
URL: <http://osaka-sh.com.cn/> E-mail: [osaka@ibo-sh.com](mailto:osaka@ibo-sh.com)